



3月14日 市内全戸配布 新型コロナウイルス感染症対策啓発冊子【第2弾】

新型コロナウイルス感染症の知識・感染症対策の意識向上を図るため、コロナ禍でも感染リスクを下げながら日常生活を送るための方法などをまとめた「新型コロナウイルス感染症対策啓発冊子」を市内全世帯に配布します。

※昨年9月6日から全戸配布を行った啓発冊子の第2弾です

●冊子作成の背景

国内で新型コロナウイルス感染者が確認されてから2年が経ち、その間、感染拡大の波は繰り返され、感染することへの不安を抱える日々や制限される生活に疲れしてきた方も多くなっています。

コロナ禍でも、コロナと上手に付き合いながら日常生活を送れるよう、感染リスクを下げる生活スタイルを今一度市民に周知し、感染症対策と社会経済活動の両立を目指します。

●掲載内容

- ・ある架空の人物（昨年9月発行冊子の主人公となった新型コロナウイルス感染者）の1日を振り返り、日常生活でポイントとなる場面での行動・感染対策を解説
- ・ワクチン3回目接種の効果など
- ・医療機関の受診・検査から陽性判明後の退院・療養解除までの流れ
- ・家庭内感染リスクを下げるポイント
- ・濃厚接触者の自宅待機期間など

※冊子の内容は、松戸市感染症アドバイザー・和田耕治氏（国際医療福祉大学医学部教授・厚生労働省アドバイザーリーボードメンバー）の監修を受けています。

●配布期間

令和4年3月14日（月）～27日（日）

●配布世帯数（配布方法）

約245,000世帯（委託業者によるポスティング）

※3月14日（月）から松戸市ホームページでも冊子データのダウンロード可能

●冊子様式

A3両面オールカラー、二つ折り、コート紙

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市健康福祉部健康福祉政策課 担当：浅井・奥村・宮本

☎047-704-0055 FAX047-704-0251

✉ mckenhuku@city.matsudo.chiba.jp